

みなしご通信

4
April

闇屋からチワワ31匹救出

4月7日、善い人が犬を飼いたいと申し出てくださったのでその人に合う犬を探していたらまたまたうちに来ていたぼっちゃり王子が「チワワなら闇屋が知り合いの譲渡会場に連れて来て『要らない』と置いて行っただ子がいますよ」と言い出したことから始まったこの話。チワワ（私に言わせればチワワ雑種）を1〜2万円程度で売っているんだそう。またそれをアッセンしている中間業者もいるんだそう。さっそく私は《犬が飼いたいタダのオバサン》として乗り込みました。



多頭崩壊じゃん（写真）。閉じ込めているわけではなく4部屋ぐらいを自由に使用させていました。もしかしたら根っからの悪人ではないのか？それはそうと、走り回るので数えられんし、さてどうやって全頭救出するかな？なんでもここには誰にも見せない別室がありそこには手放す気がないメス犬がいるとの話。離乳し

たら売るつもりが生後2週間の仔犬もいる…。

まず私が考えるべきは救出方法ではなくその別室に入る方法。なんと言ってその部屋に入れたのか覚えてはいませんがうまくいって潜入することに成功しました。噂どおり赤ちゃん犬がいまいた。ジイサンはこうなつたいきさつを話し始め私は怒ったりホメたりなんだかんだ言いながらジイサンを説き伏せ30分もしないうちに全頭の所有権放棄で合意。明確な作戦もなく行き当たりバッタリでジイサンちまで行つたけれど結果オーライとなりました。

翌日は今後についての厳しい誓約を示した契約書を持って31匹の犬をお迎えに行きました。全頭の所有権放棄書&今後の契約書とともに31匹を栃木拠点に連れて帰りました（写真）。繁殖させていたことも安価な額で仔犬を売っていたことも、この子たちの生活圏が多頭崩壊現場みただったこともすべて事実ですが、



ジイサンが大好きだということも事実で、犬たちに対して食べ物を与えないとか暴力等の虐待はまったくなかったと思います。

ジイサンが言っていました。「オレも犬を去勢しようと思って動物病院に聞いたことがあるんだよ。そしてたら獣医が1匹5万かかるってんだよ…そんなの高くて払えねーべ」私はこの言葉が印象に残りました。やっぱり不妊手術代が高いのが問題か。多頭飼養崩壊者も同じことを言いますもんね。だからと言って生活を営むために動物病院を経営している獣医さんに「安くしてほしい」とは言えないし、愛護団体に頼るのもいろいろと限界があるでしょ。つてことは行政機関で働く職員獣医が不妊手術をやるしかないじゃん！

繁殖屋の解体も多頭飼養崩壊者と同じようにいかに《再発防止》を徹底するかが最大のポイント。私が全頭取り上げたことで寂しくて新しく犬を手に入れられたらもとのモクアミだしね。私は再起できそうなケースだと再発防止策のため数匹残すことがあります。ジイサンに『手術後に5匹ぐらい戻してやろうか？』と言ってみました。私の想像以上に喜びましたが、長年あんな生活をして疲れていたのか年寄りの子ばかりを選びました。術後、彼を栃木拠点に呼び寄せ最期まで面倒をみる等の誓約を盛り込んだ契約をさせ連れて帰らせました。そのときに他の子たちも姿を見て喜んで駆け寄っていったので、ジイサンは間違っていたことをしていたけれどやはり犬好きなんだなと思いました。

TNR休業期

4〜7月まではどうやって子育て猫は生まれるわけだし【出産直後の母猫を間違つて捕獲しないため】にもこの期間は全国TNRをお休みしています。もちろん全国TNRをお休むする以上は何かしら《動物の命を助ける活動》を行わないと『言うだけ！』の団体になつてしまい後方支援隊の皆さまも私に愛想を尽かすでしょう？そくなるとうちで暮らしている子たちの生

活も滞つてしまいますし第一ジツとしてたら私が退屈すぎて死ぬしね(笑)なのでこの期間はその他の活動を強化していくつもりです。4月は猫多頭飼養崩壊現場を重点的に、5月は啓発活動を重点的に、6・7月は栃木拠点の猫舎建設を重点的に。こんな予定でおります。

あきら対策工事

あきらがよしこ&ひさこをイジめるのでニホンザルエリアを少し広げました。

いきます。

【痛くても一歩一歩】桜が満開となった広島本部、朝7時の放牧の様子です。蹄葉炎のマリーはゆっくりゆっくり歩いて前に進んで

私たちが保護した2011年より何年も前から患っていた蹄葉炎。うちで保護してから8年間、毎日痛み止めを飲みながら、ゆっくり、ゆっくり：それでもマリーは前に進んで行きます。私たちも見習わなきゃね。



ほんのちよつとのことで女子2匹はゆっくりとお昼ごはんが食べられるようになりました。めでたしめでたし。ニホンザルの世界ではうちみたいに避妊&去勢していてもオスが断然強いです。おから不妊のない自然界ではおおごとなくらいオスが強いんでしょね…。

ちなみに今日のお昼ごはんはおにぎり&グリーンピース。よしこのグリーンピースを狙つて早速あきらが突撃！自分とよしこの距離が遠くなつたのに、まだ気づかん(写真)。そ〜ゆ〜ところ《おバカなオス》なんよ：今までだとよしこが怖がつて献上していたけど、よしこは《賢いメス》です。「あきらがどんなに頑張つてももう届かんのだよ〜！」ぜんぜん逃げません(笑)女子2匹、余裕のよっちゃん♪ニホンザルは私たち人間の心の中を恥も外聞も世間体もなく素直にまんま表す生き物です。あきらの動きを見ていたら『田原君じゃん』と思い、



5・6月の予定

▼5月25日 鹿児島霧島猫多頭
▼6月9日 埼玉鴻巣みなしご庵

よしこ&ひさこの動きを見ていたら『私じゃん』と思います(笑)ガンバレあきら♪よしこ&ひさこには一生かけても勝てんじやろ〜けど♪

本紙は中谷百里代表ブログ「みなしご庵へようこそ」の記事を抜粋したものです。

NPO法人(特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊

〒731-0234

広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2

TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページ
(http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html)に掲載しております。

スマホをかざすだけで募金ができる
かざして募金
JAPANGIVING
JAPANGIVING

ソフトバンクの「かざして募金」、ジャパングIVINGで寄付ができます。
(https://japangiving.jp/supports/1281) 皆さまからのご支援、よろしくお願いたします。